

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【公表番号】特表2007-523055(P2007-523055A)

【公表日】平成19年8月16日(2007.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2007-031

【出願番号】特願2006-536659(P2006-536659)

【国際特許分類】

A 6 1 K	9/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/77	(2006.01)
A 6 1 K	31/78	(2006.01)
A 6 1 K	31/785	(2006.01)
A 6 1 K	31/775	(2006.01)
A 6 1 P	7/04	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/42	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	47/32	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	9/00
A 6 1 K	31/77
A 6 1 K	31/78
A 6 1 K	31/785
A 6 1 K	31/775
A 6 1 P	7/04
A 6 1 P	35/00
A 6 1 K	47/42
A 6 1 K	47/34
A 6 1 K	47/32

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月19日(2007.9.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

脈管閉塞デバイス(10)において：

ルーメンを有する閉塞部材(20)と；

前記ルーメン(20)内に配置された薬剤キャリア(14)であって、身体内の生物学的反応を顕在化させる生物活性薬剤を具えるあるいは搬送する薬剤キャリアと；
を具え、

前記薬剤キャリア(14)が更に、前記ルーメン(20)内に搬送される活性エレメントと具え、当該活性エレメントが身体内に配置されたときに膨張あるいは緊縮し、これによつて身体キャビティ内で展開されたときに前記閉塞部材の形状を実質的に維持することを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項2】

請求項 1 に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記薬剤キャリア(14)が前記閉塞部材に固着されていることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記生物活性薬剤がホモポリマ、コポリマ、あるいはこれらの組み合わせを具えることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記生物活性薬剤が、ポリエステル、アクリル酸、ポリエーテル、ポリシロキサン、ポリウレタンおよびポリカーボネートのうちの一またはそれ以上を具えることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 5】

請求項 1 又は 2 に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記薬剤キャリア(14)と生物活性薬剤のうちの一方あるいは双方が、合成ポリマ、ポリサッカリド、およびたんぱく質のうちの一またはそれ以上を具えることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記薬剤キャリア(14)と生物活性薬剤のうちの一方あるいは双方が、ポリグリコール酸、ポリ乳酸、ポリカプロラクトン、ポリヒドロキシアルカノエート、ポリジオキサン、ポリ(トリメチレンカーボネート)、ポリ無水物、およびポリアミノ酸、およびこれらのコポリマのうちの一又はそれ以上を具えることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記薬剤キャリア(14)および生物活性薬剤の一方、あるいは双方が、ポリ(g-エチルグルタミン酸)、ポリ(DTHイミノカーボネート)、ポリ(ビスフェノールAイミノカーボネート)、及びポリアリーレート、およびこれらのコポリマのうちの一またはそれ以上を具えることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 8】

請求項 1 ないし 7 のいずれか 1 項に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記薬剤キャリア(14)が細長形状であることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 9】

請求項 1 ないし 7 のいずれか 1 項に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記閉塞部材がコイル(12)であることを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記薬剤キャリア(14)がコイル形状を有することを特徴とする脈管閉塞デバイス。

【請求項 11】

請求項 1 ないし 10 のいずれか 1 項に記載の脈管閉塞デバイスにおいて、前記薬剤キャリア(14)が前記生物活性物質を吸着または吸収する物質を具えることを特徴とする脈管閉塞デバイス。